

まえばし市民ミュージカル「我愛你」の出演者を募集します

まえばし市民ミュージカル実行委員会では、昨年公演した「灰になった街」に続き、前橋空襲三部作 2 作目「我愛你」(ウォーアイニー)を、来年 6 月 19 日(土)・20 日(日)に公演するため、出演者オーディションを実施します。本作は、戦時下の前橋を生き抜く街の人々や満洲からの女子留学生の姿を通して、前橋空襲の悲劇を描いた作品です。

1 募集期間

7 月 18 日(土)まで(必着)

2 応募方法

応募チラシの申し込みフォームから応募(郵送も可能)

3 オーディション

- (1) 日 時 7 月 26 日(日) 10 時または 13 時
- (2) 会 場 第三コミュニティセンター(総合教育プラザ内)
- (3) 募集人数 小学 4 年生以上の男女、80 人程度

4 費用

オーディションは無料

合格者は団費として、月額 3,000 円(小学生は 2,000 円)

※他に衣装代等の実費負担があります。

5 公演

- (1) 日 時 令和 9 年 6 月 19 日(土)・20 日(日) ※ダブルキャスト 2 回公演
- (2) 会 場 昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館)大ホール

6 まえばし市民ミュージカル実行委員会

実行委員長 福島 城(ふくしま じょう)氏

総監督 新 陽一(しん よういち)氏

その他の委員を含め総数 10 人程度で構成(※以前は文化国際課に事務局を置き、市主催で実施していましたが、現在は、実行委員会が独立し、前橋市は共催)

【問い合わせ先】

まえばし市民ミュージカル実行委員会
担当者 都丸
電 話 090-2421-0334
Mail maebashi.m.2026@gmail.com

【担当課】

文化国際課 文化振興係
担当者 荻原・山村
電 話 027-898-6522(内線 3522)

(参考) まえばし市民ミュージカルおよび「我愛你」に関する資料

まえばし市民ミュージカル総監督 新 陽一

●まえばし市民ミュージカルとは

2013年、当時の山本龍前橋市長より現総監督新陽一に「前橋空襲から70年となる2015年に、かつて2008年に前橋女子高校音楽部が公演した『灰になった街』を、市民で上演してほしい」との要請があり、2014年、前橋市の主催事業として「まえばし市民ミュージカル」が発足。同年8月にオーディションを行い、80余名の市民(前橋市民以外も所属)の手で2015年8月に「灰になった街」を上演。以後、2017年に「我愛你」(ウォーアイニー)2019年に「鎮魂華」(ちんごんか)と、前橋空襲三部作の上演を果たす。

コロナ禍による4年間の中断があったものの、2023年からは前橋市と実行委員会の共催の形となり「灰になった街」を再演。2025年は戦後80年の節目の年でもあり、三部作のうち最も記念碑的作品と言える「灰になった街」の3回目の公演を行い、現在に至る。

●「我愛你」とは

前橋空襲三部作の2作目に当たり、太平洋戦時下、旧制前橋高等女学校に満洲からの2名の女子留学生が在籍していたという史実を元に想起されたミュージカル。留学生と、当時前橋で操業していた中島飛行機の技術者、萩原朔太郎の詩に傾倒する旧制前橋中学校生と女学生らの男女が織りなす、戦時下のラブストーリー。昭和16年夏の七夕祭りから、日米開戦を経て20年8月の空襲に至るまでの前橋を舞台に、戦争の悲劇と平和の尊さを描くと共に、日中友好を願う作品でもある。

●まえばし市民ミュージカルの特色

一般に市民ミュージカルと称する団体は、全国各地に存在するが、メインキャストはプロで固め、市民は脇役や群衆を演じるという形態が少なくない。まえばし市民ミュージカルは、全員がアマチュアの市民で(固定したメンバーではなく毎回オーディションで決定)、プロは一人も存在しない。コメディや他愛ない物語ではなく、1年の練習時間をかけ、空襲をテーマにしたシリアスな作品を演じるという点でも、稀有な団体と言える。空襲に見舞われた都市は多数あり、追悼施設あるいは追悼式典などで後世に伝える試みは、各地で行われているであろうが、それを市民がミュージカルで追体験し、さらにその活動を継続している街は、おそらく全国でも前橋だけと思われる。